

ご注意ください！来年の確定申告からは、  
申告書(控)に税務署の收受印がもらえなくなります！



# 確定申告書（控）への 收受印 廃止について

【令和7年1月より変更】

これまで、書面提出による確定申告を行っていた方は、税務署への提出時に「控え」の用紙へ提出月日入りの『**收受印**』が押され、提出の証明とすることができていました。

しかしこの度、国税庁より「**確定申告書等への控えに対し令和7年1月から**收受印の押捺を廃止する****」との発表がありました。

このため、**来年度の確定申告からは、控え書類への**收受印がもらえなくなります****。

確定申告関係について、来年度以降は**下記のように変更となります**のでご確認ください。

## 提出書類

● 今回の申告まで  
確定申告書（提出用）と（控え）  
の両方を提出。  
**收受印が押されて返却された  
（控え）を保管**します。



● 来年の申告から  
確定申告書（提出用）だけを提出。  
**（控え）については各自保管し、  
提出年月日を記録**しておく。

えっ？『提出した日付を自分で記録する』ってことは、来年以降は『**税務署による公的な証明**』がなくなるってことなの？

## 証明書等

来年度以降は**收受印に代わる公的証明書の取得や確認手段**として、国税庁からは**下記の5つの方法**が提示されています。

### ① e-Taxによる申告

電子申告時に送付される**受信通知**には氏名・住所・受付日時・番号等が記載されているため、**この通知自体が提出の証明書**となります。

### ② 申告書情報取得サービス

書面で提出の場合でもe-Taxを通して無料でPDFデータを取得することができます。  
（※オンラインのみのため、利用にあたってはマイナンバーカードが必要です）

### ③ 保有個人情報の開示請求

税務署に開示請求をすることで申告書等の内容確認をすることができます。ただし利用には手数料と時間（300円/約1ヶ月）が必要となります。

### ④ 税務署での閲覧サービス

税務署窓口にて過去に提出した申告書等を閲覧することができます。閲覧した書類の画像データとして撮影することも申請すれば可能です。

### ⑤ 納税証明書発行

税務署窓口にて証明書の発行を受けることができます。手数料は税目ごと1年度につき400円です。

「**收受印廃止**」について詳しくは**下記QRコード**からご確認ください



→

国税庁HP

※e-Taxのご利用なら手数料がかからず手元に証明書が残るので安心です。